

■ ビジネスデータ分析実践 報告書作成例 テンプレートファイル

- ・プレゼンテーション用報告書の「ひな型」ファイルです。
内容は自由に編集していただいて構いません。
(枠も、消したり足したりしていただいて結構です)
- ・**プレゼンテーション3～5分 / 質疑応答3分（予定）**です。
短すぎず、長すぎないように、プレゼンテーションの準備も行ってください。
- ・Zoomにて「**画面共有+マイク**」を使用して発表をお願いします。
(画面共有やマイク不可の方は演習開始時に教えてください)
- ・PPTの編集が出来ない方は、**テキストファイルを使用して発表でも結構です。**
(テキストファイルと分析結果を画面共有しながらプレゼンでもOK)

■ 分析報告書 1/2 (タイトル)

必要に応じて修正してください

■ 報告書サマリー (記載例)

- ・ 本分析の目的 : honda書店.comの売上増
- ・ 分析内容 : 現在の注力ジャンル「統計」につき、
20XX年〇月×日～△月×日までのデータを使用し、
相関分析、回帰分析を使用した売上分析を実施
- ・ 分析結果 : Twitterでつぶやかれる特定のキーワードと売上の間には
強い相関関係があることが判明した
⇒ Twitterのつぶやき数を使用し、売上の予測が可能
(分析内容詳細、予測式は報告書〇ページ参照)
- ・ アクションプラン :
 - ⇒ 売上予測精度の向上、在庫管理適正化のための指標として
上記分析の予測式を利用する
 - ⇒ 売上向上施策の1つとして、つぶやき数増を目指した
キャンペーンのトライアル実施を行う

■ 分析報告書 2/2 (タイトル) 必要に応じて修正してください

分析目的、分析手法 (記載例)

分析目的：ジャンル「統計」にて「つぶやき数」を使用して「売上」を予測する

分析手法：回帰分析 (目的変数「売上」、説明変数「つぶやき数」)

利用データ (記載例)

Honda書店.comの〇〇に関するデータ

→ 20XX年〇月×日～△月×日 (合計〇〇件)

→ その他、属性やクレンジング内容など、記載した方が良いものがあれば記載

分析結果 (記載例)

回帰式 : 売上 = $A \times \text{つぶやき数} + B$

決定係数 (R2値) : 0.8

得られた知見 (記載例)

- ・ジャンル「統計」の売上はつぶやき数との間に強い正の相関がある
- ・つぶやき数が100件増える毎に売上が〇〇円増加する

アクションプラン

- ・売上予測、在庫管理の指標として本予測式を使用し・・・以下略
- ・売上向上施策として、Twitterでのつぶやき数増を・・・以下略

必要なスライドがあれば
適宜追加してください